

やったぞ県沿岸一周

菅さん、カヌーで15日間

アウトドア(野外活動)

大好き人間のクラブ「OUT LAND」のメンバーで「県沿岸一周カヌーの旅」に挑戦していた菅博行さん(三三)は、大分市三佐(三三)が十一日、大分市の鶴崎橋上流の船着き場にゴールイン。六月九日佐賀関町小志生木を出発し、休日を利用した、延べ十五日、約三百五十キロにおよぶ大冒険をみごとに成し遂げた。

この日、菅さんはカヌーを通じて知り合った久徳真一郎さん(三三)同市岩田町の伴走をうけ、午後一時に大洲総合運動公園駐車場近くの大分川河口を出発。ゴールまでの十五キロをこぎ続け、四時間後の午後五時、疲れを見せない力強いパドルングで二人そろってゴールした。

ゴールでは、クラブのメンバーが「祝完漕(そつ)」の横幕を掲げるなか、長女の珠江ちゃん(三)を抱いた菅さんの妻雅子さん(三三)が菅さん手作りのおみやげを、大冒険の成功を祝った。